



1 牛牧地区 (江戸時代)
 秋葉山大権現・金毘羅大権現
 秋葉山大権現(火事除け)と金毘羅大権現(交通安全)が一緒にまつられている、とても大きな碑です。

2 上市田地区 (平安時代)
 松岡古城跡・一本杉
 松岡城跡の近くにある杉の大木の周辺は、古城と呼ばれています。松岡氏が松岡城に住む前に暮らした場所だと言われています。

3 下市田4区 (江戸時代)
 松源寺(山門)
 松岡氏が建てたお寺です。強い風で山門が倒れた後、材料を保管してありましたが、1803年に建て直されました。古風な彫刻があります。

4 下市田4区 (室町時代)
 松岡城跡
 城主の松岡氏は、平安時代後期から古城に住んだ後、松岡城に200年ほど住みました。敵から攻められないための作りがしっかり残っています。

5 下市田1区
 高森町歴史民俗資料館 時の駅
 日本で一番古いお金「富本銭」・衣食住の民俗品・町内から発掘された土器や石器、町内の偉人、亀の丞が吹いた「青葉の笛」のレプリカ等の展示があります。

6 下市田3区 (江戸・明治時代)
 萩山神社 (本殿・荒神社社殿)
 平安時代後期に松岡氏が建てた神社です。荒神社は、安養寺を守るために建てられています。明治時代に今の場所に移りました。※今の建物は江戸・明治時代に建てられました。

7 下市田3区 (明治時代)
 旧下市田学校
 明治21年に建てられた学校です。下市田村や市田村の小学校、下伊那農業高校の分校等として、昭和55年まで使われました。

8 下市田5区 (古墳時代)
 武陵地一号古墳・富本銭
 古墳時代に作られた、豪族のお墓です。日本最古のお金である富本銭や刀、金属の道具等が見つかっています。

9 下市田3区 (室町時代)
 安養寺 (梵網経上下2巻)
 松岡家の10代目貞政は、父親の法要を行い、お経200巻を安養寺へ納めました。その内残っているのが、梵網経上下2巻です。

10 下市田2区 (室町時代)
 下市田のヒイラギ
 上沼家は松岡氏の重臣として仕え、所有地の目印としてヒイラギを3ヶ所植えました。そのうちの1本と言われています。

11 下市田2区 (古墳時代)
 金部一号古墳 (畑中の塚)
 下市田には豪族の墓である古墳がたくさんありますが、その中で1番大きなものです。幅は20m、高さは4mあります。

12 下市田2区 (江戸時代)
 惣兵衛堤防関連史跡群・下市田村水除堤絵面
 天竜川の洪水を防ぐために堤防を作り、昭和36年の災害まで下市田河原を守りました。下市田村水除堤絵面は、惣兵衛堤防を描いたものです。

なぜマップを作ったの?

「子どもたちが、地域の宝である文化財を楽しく知ること、もっとたかもりのことを好きになってほしい」との、ブンカザイルキッズのお母さんたちの思いから作りました。

●発行:ブンカザイルキッズ (事務局:高森町教育委員会事務局 文化財保護係) 長野県下伊那郡高森町下市田2183-1 ●電話:0265-35-9416

歴史年表

300 400 500 600 700
 古墳時代 飛鳥時代

800 900 1000 1100 1200 1300
 奈良時代 平安時代 鎌倉時代

1400 1500 1600 1700
 室町時代 戦国時代 安土桃山時代 江戸時代

1800 1900 2000
 明治時代 大正時代 昭和時代 平成時代

高森町の伝統芸能

高森町には、長い間続けられている踊りや行事がたくさんあります。地域内が安全であることや、住んでいる人たちが幸せに暮らすこと、作物が豊かに実ることを願って行われています。

- 瑠璃寺 獅子舞、陵王の舞
- 萩山神社 獅子舞、浦安の舞
- 萩山神社御射山社 御射山祭
- 吉田神社 獅子舞、浦安の舞、煙火
- 牛牧神社 獅子舞、義士踊り
- 伊勢神社 囃子屋台
- 子安神社 獅子舞、子ども神輿、子安太鼓
- 泰山神社 獅子舞、おかめ踊り、花踊り、狐踊り
- 白髭神社 獅子舞、おかめ踊り、花踊り
- 電口地区 龍神の舞
- 新田地区 虎舞、子ども虎舞、狐踊り

●萩山神社の獅子舞 ●白髭神社の花踊り ●電口 龍神の舞

13 大島山地区 (平安・江戸時代)
 瑠璃寺 (薬師三尊像・聖観音立像他)
 平安時代後期に建てられたお寺です。地主桜や青獅子の話等、古い言い伝えがあります。本堂や仏像・お経の本・仏画等の貴重な文化財があります。

14 出原地区 (江戸時代)
 宝泉寺 (千体仏)
 千仏堂と呼ばれているお堂の中に、本尊を中心として、色付けされた893体の仏像がぎっしり並んでいます。

15 吉田地区 (戦国時代)
 吉田本城跡・古城跡
 吉田本城は、吉田七郎氏の城と言いつたされています。本城の南側に南城、本城の北西側に古城があります。

16 吉田地区 (江戸時代)
 竹ノ内家住宅
 本棟造りの家です。本を開いて伏せたような大きな屋根で、上から見ると真四角に近い形をしています。

17 山吹上地区 (明治時代)
 隣政寺 (本堂・蚕玉堂)
 安土桃山時代に建てられたお寺です。本堂には素晴らしい彫刻があります。標高が高く気温が低い場所にあるため、蚕玉堂では蚕の種を預かりました。※今の建物は明治時代に建てられました。

18 山吹上地区 (江戸時代)
 本学神社
 江戸時代に盛んになった国学の4人の学者がまつられています。山吹では、たくさんの人たちが国学を学びました。

19 山吹新田地区 (江戸時代)
 光明寺 (観音堂・黒松)
 江戸時代に建てられたお寺です。観音堂は桂の木を使っています。中央自動車道ができたときに、黒松も一緒に今の場所へ移りました。

20 山吹上平地区 (江戸時代)
 白髭神社 (本殿・甲冑)
 本殿には素晴らしい彫刻があります。神社の宝である甲冑は、山吹藩の初代藩主が使用したものです。